

令和6年度岩手県生活支援コーディネーター養成研修会 開催要領

1 目的

市町村が配置する主に初任の生活支援コーディネーター（配置予定を含む。）等を対象に、生活支援体制整備の動向及び生活支援コーディネーターの役割について理解を深め、市町村における助け合いの地域づくりのための取組を支援するために開催します。

2 主催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 日程及び会場

- (1) 日程 令和6年8月28日（水）10：00～17：00（受付9：30～）
- (2) 会場 盛岡地域交流センター マリオス 188 会議室（盛岡市盛岡駅西通2-9-1）

4 内容

- (1) 行政説明（10：00～10：30）
「県内の生活支援体制整備の現状と生活支援コーディネーターの活動状況」
岩手県保健福祉部長寿社会課 主査 田中 ちひろ 氏
- (2) 講義（10：30～12：00）
「生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能・役割について」
公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山 芳子 氏
- (3) 実践事例紹介（13：00～14：00）
 - 紫波町の取り組み
「“自分らしく居ていい場所”づくり ～フィールドは畑です～」
 - ・コミュニティナースとしてHATARAKU（畑多楽）楽しさ
一般社団法人くらしの研究室 代表理事 星 真土香 氏
 - 住田町の取り組み
「既存のコミュニティを活かした生活支援体制づくりのための取り組み」
 - ・小さな拠点づくりへの支援 ～地域課題解決に向け住民自ら考える場として～
 - ・住田のインフォーマルな取り組みの紹介～よりあいカフェほか地域の居場所づくり～
一般社団法人邑サポート代表理事 住田町生活支援コーディネーター 奈良 朋彦 氏
- (4) パネルディスカッション（14：00～14：50）
「地域の方々と一緒につくる生活支援の取り組みとは」
 - 一般社団法人くらしの研究室 代表理事 星 真土香 氏
 - 紫波町 長寿社会課 生活支援コーディネーター 佐藤 由美子 氏
 - 一般社団法人邑サポート代表理事 住田町生活支援コーディネーター 奈良 朋彦 氏
 - 住田町地域包括支援センター 主事兼社会福祉士 菊池 有美 氏
 - コーディネーター：公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山 芳子 氏
- (5) グループワーク・まとめ（15：00～16：50）
「自地域の助け合いと課題を共有しよう～これまでのお話を踏まえたフリートーク」
アドバイザー：公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山 芳子 氏
- (6) アンケート記入（16：50～17：00）

5 受講対象者及び定員

原則として生活支援コーディネーターとして配置されて概ね2年程度までの者及び今後生活支援コーディネーターとして配置予定の者、協議体構成員、市町村・包括職員等 50名程度

6 受講料：無料

7 申込方法

受講を希望する場合は、別添受講申込書により、令和6年8月9日（金）まで財団あてFAXで（019-625-7494）お申込み下さい。

なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。

また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

8 修了証書の交付

受講した方には「修了証書」を交付します。

9 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター
担当：吉田、高橋 電話：019-625-7490 FAX：019-625-7494